

令和5年度 予算を承認

保険料は増収となるも、保険給付費の増加により黒字幅は縮小

令和5年度予算案などを審議するCNCグループ健康保険組合の組合会が2月21日（火）に開催され、収入支出予算案などの議案が全会一致で承認されました。

一般勘定の予算総額は、前年度に比べ2804万7千円増の8億3573万7千円、繰越金などを除いた経常収入合計は7億1823万7千円、予備費等を除いた経常支出合計が7億1446万1千円、経常収支差し引きは377万6千円の黒字予算になりました。

令和4年度予算は887万5千円の黒字でしたが、令和5年度は、被保険者数の増加により保険料が増収となったものの、医療費等の保険給付費が、本人分で2040万円、家族分で1200万円増加したことなどにより、黒字幅は縮小しました。なお、高齢者の医療を支えるために拠出している納付金、みなさんの健康をバックアップするための保健事業費は、ともに前年度並みとなりました。

令和5年度

一般勘定

収入

保険料率は前年度と同率の1000分の88とし、保険料収入は7億1771万8千円、前年度予算に比べ2724万円増、調整保険料収入は1109万9千円、調整保険料率が前年度に比べ1000分の0・04引き上げの1000分の1・34に改定されたことにより、前年度に比べ74万5千円増と見込んでいます。また、前年度決算の残金から1億円を繰り越して財源を確保しています。収入ではこのほか、国庫補助金400万円、

財政調整事業交付金240万円、雑収入25万円を計上しました。

支出

事務費2358万円、保険給付費（法定給付費）全体で3億9587万8千円、高齢者医療制度にかかわる納付金等が2億5600万7千円、保健事業費は特定健康診査事業費（特定健診・特定保健指導）624万円、保健指導宣伝費614万4千円、疾病予防費2561万円を計上、保健事業費全体で3799万4千円

令和5年度 収入支出予算の概要

予算基礎

一般勘定

●被保険者数	2,400人	●一般保険料率	88/1000
●平均標準報酬月額	265,000円	●平均年齢	29.46歳

科 目	予算額(千円)
健康保険収入	717,718
国庫負担金	270
調整保険料収入	11,099
繰越金	100,000
国庫補助金収入	4,000
財政調整事業交付金	2,400
雑収入	250

支出

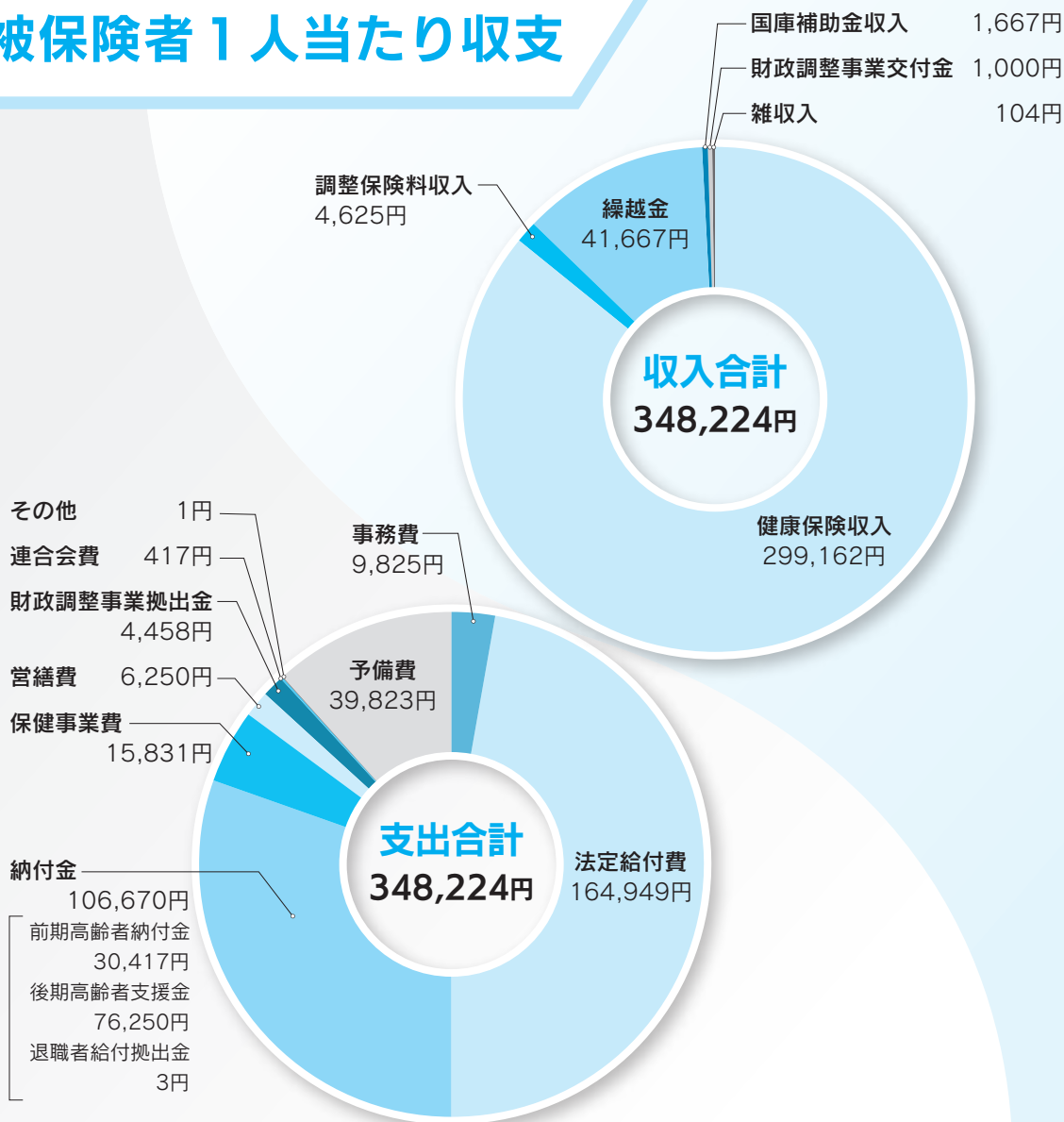
科 目	予算額(千円)
事務費	23,580
保険給付費	221,903
法定給付費	146,302
高齢者高額療養費	6,001
前期高齢者納付金	73,000
後期高齢者支援金	183,000
病床転換支援金	1
退職者給付拠出金	6
特定健康診査事業費	6,000
特定保健指導事業費	240
保健指導宣伝費	6,144
疾病予防費	25,610
営繕費	15,000
財政調整事業拠出金	10,700
連合会費	1,000
その他	2
予備費	95,576



合 計 835,737

合 計 835,737

被保険者 1 人当たり収支



を計上しました。支出ではこのほか、
 営繕費1500万円、財政調整事業拠出
 金1070万円、連合会費100万円、

予備費として9557万6千円などを計
 上しました。

令和5年度 収入支出予算の概要

介護勘定

予算基礎

- 第2号被保険者数 210人
- 介護保険料率 20/1000
- 平均標準報酬月額 320,000円

収入	科 目	予算額(千円)	1人当たり額(円)
	介 護 保 険 収 入	16,840	80,190
	繰 入 金	3,000	14,286
	雑 収 入	2	10
	合 計	19,842	94,486
支出	科 目	予算額(千円)	1人当たり額(円)
	介 護 納 付 金	10,904	51,924
	予 備 費	8,938	42,562
	合 計	19,842	94,486

介護保険料率は据え置き

介護保険収入1684万円、準備金からの繰入金300万円、支出は介護納付金が前年度から29万6千円減の1090万4千円、予備費に893万8千円を計上しました。介護保険予算額は前年度に比べ384万円増の1984万2千円となっています。

介護勘定